



社会福祉法人

北の大地だより

通巻 第7号

平成23年2月発行



👉 常呂町カーリングホールでカーリング体験 (10月26日 宿泊研修旅行にて)

第7号目次

- 行事報告 (クリスマス会 / 宿泊研修旅行) (2～3頁)
- 8棟目のグループホームを北進町に開設しました / 事業別利用者数状況 (4頁)
- 新入職員紹介 / 軽食喫茶てんてこまいだより (5頁)
- 日赤看護大学「ひらめき★ときめきサイエンス」にメンバーが協力しました (6頁)
- ご寄付御礼 / 賛助会から (7頁)

クリスマス会を行いました。



↑ サンタ&トナカイ スタンバイOK!



↑参加者は125名でした。年々増えてます。



↑日赤看護大生とメンバーの共同でハンドベル演奏。「きよこの夜」、パッチリ決まりました♪



↑いつも作業を手伝っていただいているボランティアの皆様へ、作業メンバーから感謝を込めてプレゼントの贈呈です。

★実行委員の感想★

●今年のクリスマス会は、波乱でした。

クリスマス実行委員が2名途中研修でいなくなりとても大変でした。

自分も、はじめての司会進行役なので、前日はなかなか寝られなく、落ち着かなくピリピリしていました。クリスマス会当日は、伊藤さんや他の職員にいろいろと助けてもらいとても助かりました。いろんなハプニングは有りましたが無事に、時間内で終わらせたので司会進行の責任を果たせて良かったです。

岩崎 一

●平成22年度のクリスマス会は、12月17日に行われ、僕は実行委員で開会の挨拶をやり、少し緊張しましたがなんとか無事言えたと思います。

食事も美味しかったし、余興のビンゴゲームも楽しかったです。

とても充実したクリスマス会だったと思います。

岡 正典

●今回初めて、実行委員をやりました。かなりドキドキで当日となり、テーブルセッティングや案内係をやりました。忙しいながら進行する中、乾杯の発声となり、自分の出番になりました。少し声が小さくなってしまい、遠くの方々に声が聞こえたかチョッピリ心残りになりました。ですが、一生けんめいやったつもりです。良い一日でした。

藤原 徹

宿泊研修旅行を行いました

平成22年10月26日から27日にかけて、43名のメンバーが参加して宿泊研修旅行を実施しました。

今年も昨年、一昨年と同じく宿泊先はサロマ湖鶴雅リゾートでしたが、今年は途中常呂町カーリングホールに立ち寄って、カーリング体験会を行いました。

宿泊先のホテルでは、温泉やおいしい食事を、カラオケ、トランプ、麻雀などを楽しんで交流を深めました。

～参加メンバーの感想～

①夕食がおいしかった (岡田)

②カーリングが難しかった (谷口)

③カーリングがおもしろかった (所)

④温泉が良かった (高橋)

⑤マージャンが楽しかった (岩井美)

⑥ホテルが立派で食事もうまいと言う事がない。売店もいろいろな品物がおいてあって、思いうるような買い物ができた。サービスも良かった。夕食時のゲームが楽しかった。朝食バイキングがまたこれまた、大きなホールでいろいろな物がおいしく食べれて、思い出に残る旅行でした。(後藤)



↑ カーリングのストーンを投げる動作は結構難しいのです・・・ ↑

8棟目のグループホームを開設しました

平成22年11月より、社会福祉法人北の大地の共同生活援助事業の8棟目のグループホーム、「グループホーム北進3号」が開設されました。

定員7名のアパートタイプで、隣接するグループホーム北進1号、北進2号とあわせて3名の世話人のローテーション体制で支援を行っています。利用待機者の受け入れにより、既に7室は満室となっております。

今回の8棟目のグループホーム開設により、グループホーム（共同生活援助事業）の定員はあわせて60名となりましたが、利用はほぼ満室の状況が続いており、利用希望のご相談に対しまして空室がないために一旦待機していただくことが多くなっております。

社会福祉法人北の大地では、地域のニーズに応じていけるように、さらなるグループホーム・居住系サービスの整備を予定しておりますので、今後とも皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



利用者数状況（平成22年12月末日現在）

	就労継続支援 (B型)	就労移行支援	自立訓練 (生活訓練)	生活介護	通所全体
定員	30名	6名	15名	6名	57名
利用者登録数	41名	8名	30名	9名	88名
1日の 平均利用者数 (12月)	33名	5名	11名	6名	55名

	グループホーム（共同生活援助）								
	北進1号	北進2号	北進3号	北進5号	本町	玉水苑	三条	綺羅	全体
定員	6	7	7	8	6	8	8	8	60

※利用についてのお問い合わせは、法人本部（電話0157-31-3343）までご連絡ください。

新職員紹介

グループホーム新設にともなう共同生活援助事業全体の利用定員増加にあわせて、昨年 11 月よりグループホーム世話人 1 名が新たに加わりました。



おりかない
居ヶ内 まゆみ さん

- 好きなこと 体を動かすこと、ミニバレー
- 特技 元気だけ。(うるさいとも…)
- ひとこと 3ヶ月が過ぎ、やっと笑顔で接する事ができるかなと。
これからも、ヨ・ロ・シ・ク!!

※居ヶ内さんには、土・日の3条、水・木・金の綺羅を中心に、他の世話人さんたちとのローテーションで複数のグループホームの支援に入っています。また、新設のグループホーム北進3号につきましては、隣接する北進1号・2号とあわせて、ひきつづき黒澤(礼)、橋場、中村の3世話人を中心に支援を行っています。

軽食・喫茶てんてこまい便り

今回は、昨年秋から登場したメニュー「目井(めどん)」を紹介します。

簡単に言うと、ご飯の上に目玉焼きを乗せたものですが、あなどってははいけませんよ、皆さん!

とろりとした半熟の黄身、ふわふわの白身、目玉焼きの下に敷かれたキャベツの千切り、ご飯、そして「目井」専用のさっぱりしたタレがおりなすハーモニーが絶妙な逸品(いっぴん)です。

ちなみに、この「目井」、北見の焼肉店がメニューに加えたものがちょっぴり有名で、東京や大阪で、この「目井」を北見名物として提供しているお店もあるんだとか。

おねだんも 300 円とお手ごろですので、ぜひみなさん一度お試しあれ。



学園通り沿い北9条
で、月曜～金曜日、午
前11時～午後2時まで
営業中!

子どもたちとの共同企画@日赤看護大に参加しました

平成22年10月2日(土)、日本赤十字北海道看護大学で、「ひらめき★ときめきサイエンス～『見えない』障がいをもつ人と、会って、話して、遊んでみよう～」が開催され、このプログラムに北の大地から7名のメンバーが参加し協力しました。

このプログラムは、精神看護学の吉谷優子先生の企画で、将来を担う子どもたちが障がい者と触れ合う機会を設け、障がいの中で、特に見た目にはわかりにくい「精神障がい」を持つ人との交流を通して、障がいの多様性と必要な支援、「ノーマライゼーション」実現について考える機会を設けることを目的に行われ、小学5年～高校生までの多くの子どもたち、若者たちが参加しました。

当日、吉谷先生の簡単な講義とゲームによるアイスブレイキング(緊張ほぐし)のあと、北の大地の通所メンバーを中心に7グループに分かれ、子供たちや、進行サポート役の看護大生と一緒に「ノーマライゼーションの実現された将来のまち」をテーマに各グループで絵を作成しました。

限られた時間のなかでの作業でしたが、どのグループでも活発に意見が出され盛り上がり、素敵な絵ができあがりました。最後に、参加した受講者(子供たち)全員に、石井学長から「未来博士号」の修了証書が送られました。

参加した北の大地のメンバーにとっても、生徒たちからたくさんの刺激をもらった貴重な経験になったようでした。



御寄付御礼

●あたたかいご支援に心より感謝申し上げます（一般寄付 9月1日～12月31日）

有限会社 レナ観光 代表取締役 柏倉優治 様
株式会社 リョーユウガスセンター 様
匿名1名 様

以上の皆様方から、合計22万9630円のご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。いただいた寄付金は、当法人の精神保健福祉・障害者自立支援事業のために大切に使用させていただきます。

有限会社レナ観光の柏倉様からは、20万円のご寄付をいただきました。一昨年、昨年へ続き3年連続で多大なご支援をいただいております。心より感謝申し上げます。

なお、レナ観光様では、平成22年中に、レナとサントリー倶楽部の2店舗を北5条西2丁目にリニューアルオープンされております。どちらのお店も、とても雰囲気の良い素敵なお店ですので、皆様、機会がありましたらぜひ利用されてみてはいかがでしょうか。

北の大地賛助会から

新規ご入会ありがとうございます（9月1日～12月31日受付分）

有限会社 バリュー保険企画 様、 匿名希望 3名様

※平成23年1月1日現在、会員数60名・団体

社会福祉法人北の大地賛助会は、北の大地の事業をより多くの方々にご理解いただき、メンバー（利用者）の自立を応援していただくことを趣旨としており、個人・法人の別を問わず、年間1口1千円から入会することができます。この広報「北の大地だより」の発行に係る経費も、賛助会費でまかなっております。

会費は、広報「北の大地だより」の発行に係る経費として使用させていただくほか、剰余金はメンバー（利用者）により良い支援を提供するための運営資金として大切に使用させていただきます。

ご入会申し込みは随時受け付けております。詳しくは下記までご連絡ください。

社会福祉法人北の大地 電話(0157)31-3343 メール taichi@fukusi-sien.jp （担当：伊藤）



★丸型、角型とも1個100円★

北の大地の手作り廃油せっけん発売中！

- ① 廃油をリサイクルした、環境にやさしい石鹸です。
- ② 衣類の泥汚れ、油汚れなどが良く落ちます。ラグビー選手のお母さんなど、使ってみてよく落ちるからとまとめ買いされるリピーターの方が多いいんですよ。

北の大地（本部）、軽食喫茶てんてこまい、日赤病院地下喫茶クブクブ等で販売中！ お問い合わせは北の大地 31-3343



1月25日 雪のふりしきる一日 作業所からの風景 (画 佐藤ふじ子)

社会福祉法人 北の大地 (理事長 鈴木 正末)

〒090-0029 北見市北9条東1丁目14番地 北9条ビル
TEL(0157)31-3343 FAX(0157)31-3346

通所型障害福祉サービス事業

ワークネット北見就労移行支援事業所
ワークネット北見就労継続支援事業所
サポートネット自立訓練(生活訓練)事業所
サポートネット生活介護事業所

軽食・喫茶 てんてこまい

(平日午前11時～午後2時 営業)
北見市北9条東1丁目15番地
落合ビル1階
TEL (0157) 23-1867

グループホーム(共同生活援助事業)

北進1号/北進2号/北進3号/北進5号/
3条/玉水苑/綺羅/本町

地域生活支援センター サポートネット北見

(相談支援・退院促進事業)

北見市北9条東1丁目15番地
落合ビル102号室
TEL (0157) 31-3399
FAX (0157) 31-3340

(編集後記)

12月17日、良いクリスマス会でしたねー。サンタさんもいましたし、良いクリスマスでしたね。・・・え？24日？天皇誕生日の次の日かどうかしましたか？ (伊藤)

※ご意見・ご感想は taichi@fukusi-sien.jp

北の大地だより 第7号

発行 平成23年2月

編集・発行 社会福祉法人北の大地